



N.S.ニュース速報A

NSDAP/AO : PO Box 6414

Lincoln NE 68506 USA

www.nsdapao.org

#1095

09.03.2024 (135)

ミヒャエル・キューネン (Michael Kühnen)

第二の革命

第一巻：信仰と闘争

第8部

60年代は、国家社会主義思想の長い夜であった。確かにドイツにも国家社会主義者はいた。元党员で、どこかの国家組織に参加し、より良い時代を待っていた小さなグループである。南米を經由し、イギリスを經由して国家社会主義世界連合（WUNS）に参加した古い国家社会主義者たちが、ドイツで何かを作ろうとした試みは失敗に終わった。

1960年代、世界政治への影響力を得るために最後の試みを行ったとされる「ODESSA」について一言：

戦争末期、党とSSの内部では、敗戦後の活動を継続することを考えていたことは確かである。このことは、党やSSの高官たちがローマを經由して南米に脱出するルートが整備されていたことや、第三帝国の重要な文書を安全に持ち運ぶことができたことからもうかがえる。

このような背景から、オーストリアや現在のチェコスロバキアの山中湖の隠れ家は有名になった。少なくとも、オーストリアのトップリッツゼーでナチスの文書と、かつて戦争末期にも英国経済を混乱させる運命にあった偽造ポンド紙幣が発見され、1960年代前半には西側の諜報機関が2人の死者を出していることから、オデッサのようなグループの存在が裏付けられている。また、チェコの湖で少なくとも1件発見されたことも事実である。とはいえ、はっきり言っておかなければならないことがある：

ODESSAの存在を証明するものはありませんが、多くのものがそれを指し示しています。

いずれにせよ、1960年代半ば、ドイツ人科学者のチームがエジプト政府に代わって、V2をさらに発展させた対イスラエルミサイルの開発に取り組んだ。この科学者たちは、ODESSAによって採用され、配置されたという噂があるが、確認されたことはない。事実であれば、これがODESSAの政治的に重要な最後の行動となった。6日間戦争前の最後の軍事パレードでは、これらのミサイルが一般に披露されたが、弾頭だけはまだ準備ができていなかった。しかし、侵略戦争とユダヤ国家の勝利によって、エジプトの中距離ミサイルのこの実験に終止符が打たれた。今日、ODESSA（現在は同志社と改名）は、戦争犯罪の疑いで訴追される恐れのある同志の面倒を見ることだけを目的としている。

戦後30年を経てもなお、第三帝国に直接起源を持つ国家社会主義の秘密組織と、戦勝国の子分やイスラエルの諜報機関との間で戦いが繰り広げられていることは、良心の呵責をもって推測することができる。しかし、この秘密戦が政治的な動きに影響を与えることはないので、推測の揺らぎを離れて、1960年代末のドイツに戻ることにする。

新世代の国家社会主義運動は、1967年、すでに述べた**Wolf-Dieter Eckhart**の活動から始まった。彼は、Bund Deutscher Nationalsozialistenや、後に新聞「Nationalsozialistischer Deutscher Nachrichtendienst」や「Mitteilungsblatt des Freundeskreises der NSDAP」などを持つフロイントデスクライス（NSDAP）の組織とともに、ナチスのプロパガンダを行っている。

1970年、ミュンヘンでNSDAPを再興しようとする最初の試みがなされた。この試みは、その後の他の試みと同様に、ポスターも新聞もお金もない国家社会主義を志向する人々の集団は、単に党を構成しないという事実のために失敗しました。その結果、いたるところでナチスの戦闘集団が盛んになった。完全に独立した、小さな、地域的に重要なだけの集団で、それぞれが決まった形式や戦略を持たずに独自に活動しており、その一部は今日でも存在している。統一された強力なNSの地下運動の原動力は、外部からもたらされる必要があった：

新しいNSDAPの機は熟した！ ドイツ全土で国家社会主義者がその信号を待っていた。

1971年、当時18歳だったアメリカ系ドイツ人のゲルハルト・ラウクは、NSDAP-AUSLANDSORGANISATIONを設立しました。その後数年間で、すでに存在していたNS戦闘グループ、NPD、JN、その他多くの組織の中に、ドイツ国内のあらゆる場所でNSDAP/AOの細胞を発見することが可能になったのです。これらの細胞は、アメリカから宣伝材料を供給され、今日、誇張なしに述べることができるほど多くなっている：

NSDAP/AOはもはや潰すことはできない。1974年にハンブルクで開かれた集会で、NSDAP/AOの党首ゲルハルト・ラウクは、国家社会主義の自由への闘いにおける外国人ドイツ人の役割について説明しました：

「ドイツ国民の英雄的な闘争とその絶対的な「最後まで忠誠を尽くす」姿は、犯罪者の指導者の下では考えられないからです。戦場でドイツ兵を知った多くのアメリカ兵が、ドイツ兵は最高であり、彼ら連合国が戦争に勝利したのは数的優位のおかげであることを私に認めざるを得なかったが、私はそれに加えて、1944年7月20日に不名誉にもドイツの歴史に刻まれた裏切りを加えなければならない。

1945年以来、世界には平和も自由もない。民主主義を確保し、世界を救うためのドイツに対する2つの犯罪的な戦争は、正義も安全ももたらさず、分割占領されたヨーロッパに不正義をもたらし、アジアの危険、すなわち

ソビエト連邦の出現をもたらしたただけでした。この事実は、多くのアメリカ人に考えさせ、多くのかつての敵対者がドイツの友人となり、アドルフ・ヒトラーを崇拜するようになった。ここでいうヤンキーとは、純粋なヤンキーのことである。私はヤンキーではないので、このような、やっとな、遅すぎたくらいに悟りを開いたヤンキーの代表とは言えません。私は何よりもまず駐在ドイツ人であり、二次的にアメリカ市民であるに過ぎない。私たちアメリカ・ドイツ人は、アメリカ政府に対して市民としての義務を果たしますが、それはアメリカ政府が私たちの祖国ドイツと戦わない場合に限ります。私にとって、アメリカ国籍は武器なのです。

なぜなら、大多数がアメリカナイズされ、ドイツの祖国に対してさえも戦いを挑んでいるからです。しかし、だからこそ、少数派のフォルクスシュトロイエンがより高く評価されるのです。私たちは、アメリカ人たちだけでなく、いわゆるフォルクスゲノッセン、つまり、完全にアメリカ化したドイツ系嫌いで、自分の苗字がドイツ語であることにさえ気がつかない人たちとも戦わねばならないからです。ドイツの祖国よりも民謡を重視する文化的知識人や、よくしゃべり、よく飲むが何もしない愛国者たちに対してである。しかし、これらはドイツ系アメリカ人、すなわちドイツに起源を持つアメリカ人である。しかし、私たちはアメリカ＝ドイツ人である。アメリカとの共通点はただ一つ、ここに住んでいるということだけであるドイツ人。

アメリカ・ドイツ人の多くは年配者ですが、私のような少年もまだいます。私たちはアメリカ・ドイツの敗戦の犠牲者であるため、おそらくあなた方帝国ドイツ人にとって謎の存在なのでしょう。私たちは母国語であるドイツ語を、ほとんどの場合、祖父母から学び、学校でも大学でも学びました。これほど多くのものが失われてしまったのは、私の世代の責任ではありません。しかし、たとえ何年も何世代もかかっても、残ったものを守り、失われたものを取り戻すことが私たちの義務であり、私たちの子や孫が反ドイツ主義に苦しむ必要がなくなるようにするためなのです。言語領域でのこの敗北にもかかわらず、私は正直に言って、私たち在外ドイツ人は、現実には連合軍占領下の植民地に過ぎないこのいわゆる連邦共和国の多くの再教育された民主主義者よりも、しばしば優れたドイツ人であると言えるでしょう。

私の子供時代の教育は、常にドイツ民族的であり、ヴォルキッシュ的であった。後にドイツ民族主義運動や国家社会主義を知ったとき、私の生い立ちや態度が100%一致していることがすぐにわかった。大きな距離があっても、言葉がなくても、何世代も外国にいても、ドイツの魂はドイツの血に忠実であった。そこに、敵対する人々が疫病のように恐れている、ドイツ民族の途方もない力があるのです。言語の欠如は、確かに大きなハンディキャップであった。なぜなら、ある民族から言語を奪えば、その民族の文化や本質も簡単に奪ってしまうからである。したがって、この事情もまた、外国のドイツ主義を没落させる一因となった。しかし、私たちには大きな利点もありました。ドイツ人としての忠誠心とドイツ人の民族的態度に起因する苦しい迫害は、私たちをこれまで以上に強固に結びつけました！

(この集会の後、ラックは入国禁止になった)。

党首の西ドイツ講演旅行を契機に、それまで厳密に分離されていた細胞やその指導者が互いに知り合い、共同作戦を立案・実行するようになったのである。NSDAP/AOのSAが誕生する！

SA: 占領された帝国領内で幕僚指導部によって率いられた緊密なエリート組織で、今日ではすべてのゲーに部隊を維持し、近年ではNSDAP/AOを最強かつ最も活発なナチ抵抗組織とした。

1976年、ゲルト・ラウクはドイツ連邦共和国で逮捕され、占領軍が彼を米国に強制送還するまでの約半年間、投獄された。獄中での生活は、彼が以前表明した信念の正しさを証明するものであった

:

"NSDAP/AOはあらゆる逮捕を生き延びる-私を含めて。NSDAP/AOはもはや叩き潰すことはできない。"

1977年、SAは最初の大規模な宣伝活動を実施する。特にハンブルクとハノーファーで行われたSAの嵐は大きな成果をあげ、繰り返し大きな話題となる。1977年末、SAは参謀長「アルミン」の指揮の下、全参謀の会議

を開き、NSDAP/AOの名称を外国組織からAufbauorganisationに変更することを決定した-NSDAP/AOがドイツ国内において確固たる地位を確立したことを示すもう一つの証である。NSDAP/AOの構造と任務について、党首は運動新聞の【NS-Kampfruf】で次のように述べている：

組織のことで：

NSDAP・AO

NSDAP/AOは、NSDAPの対外組織であり、構造的組織でもある。現在のドイツで最大のナチス戦闘組織である。ドイツとオストマルク国内では、NSDAP-AOは互いに独立して活動する多くの細胞で組織され、それらはNSDAP-AO海外本部によって調整され、宣伝材料が供給されます。この海外本部はアメリカにあり、その合法性によって、大規模な宣伝マシーン、すなわち『Kampfschritt NS Kampfruf』の発行やステッカー、ポスター、リーフレットの氾濫が可能となっている。

NSDAP/AOは、NS禁止令と断固として闘い、NSDAPをドイツとオーストリアで投票権を持つ政党として承認するために努力する。NS禁止令の解除のための闘い、あるいは現在の占領状態の克服によって、NSDAP自体の再確立が可能になるまでは、指導者はNSDAP/AO組織指導者と国内外のNSDAP/AO（地下）闘士の指導者の手に委ねられている。究極の目標は、自由で主権を持つ大ドイツ帝国におけるナチス国家の出現と、アーリア人の世界全体に人種的基盤を持つ新秩序を実現することである。

NSDAP/AOは、国際的なレベルで活動している。もちろん、そのメンバーのほとんどはドイツにいるが、世界中にいるドイツ人たちからも支持されている。国家社会主義ドイツのための困難な闘いにおいてNSDAP/AOに共感する多くの非ドイツ人国家社会主義者も、NSDAP/AOの支持者の輪の中に含まれています。これらの同志のために、NSDAP/AOは英語でNSレポートを発行し、他の言語でも様々な資料を発行しています。

権利のための戦い：

占領の実情と、第三帝国のNSDAPと比較した運動の現在のばかげた弱点

を考慮すると、党の再創設を早急に試みることは、メンバーの無用な危険、NS運動の評判を損なう不条理、総統の党に対する風刺画と侮辱、「党幹部」の側の無礼（少なくとも哀れな甘さ）を意味するものである。

NSDAP/AOは、ナチス組織がNSDAPの名を冠する権利は、歴史的意義のある業績によって争われなければならないという立場をとっています。

戦後の若いNs戦士たちが、ドイツにおけるNs運動の自由のために戦うことに成功して初めて、Nsdapを再び創設する権利を得ることができるのです！

このNSの自由が、NSの強制的な解禁によって達成されるか、ボンの反逆政権の打倒によって達成されるかは、この点では関係がない。地下で主導的な勢力を形成したナチスの戦闘組織は、その後、この新たに創設されたNSDAPに姿を変え、その指導的サークルから党首が出現することになる。決定的なのは、ナチス組織の存在、構造、指導者としての主張の正当化ではなく、その具体的な成功である。

3つのタスクです：

NSDAP/AOは3つの重要な任務を担っています。第一の任務は、**宣伝の供給**である。NSDAP/AOは、NSDAP/AOの細胞だけでなく、ドイツのNS運動全体にNSの宣伝材料を可能な限り供給することを目標に掲げている。占領下の現状では、実際に「十分な」資料を提供することが不可能であることは明らかであるが、可能な限り多くの、そして良い資料を配布しようとするのを控える理由にはならない！したがって、NSDAP/AOは、過激派や同僚がこの資料を有効に利用し、少なくとも部分的には財政負担の支払いに貢献するために最善を尽くすことを期待する。少なくとも活動家の間では、NSDAP/AOが、前線の戦闘員によって「支払われる」または「支払われる」よりもずっと多くの資料を送っていることはよく知られている。

第二の課題は、宣伝活動の継続と拡大に絶対不可欠な**物質的基盤の構築**である。資金をめぐる争いは、長い目で見れば決定的な要因になる。だから、サークル・オブ・スポンサーからの寄付や、パトロンからの寄付が非常に重要である。さらに、さまざまなアイテムの販売による一定の収入もある。

第3の課題は、**統一された組織を形成すること**です。合理化なんて地下では自殺行為だ。海外本部から資材を供給された細胞システムだけが、実際に証明されている。NSDAP/AOの同志が逮捕されるのは、たとえば結合作戦のときなど、ほんのわずかである。ほとんどすべての逮捕は、その他の行為によるものである。また、海外本部ではなく、セルリーダーや活動家自身がセルを立ち上げ、セルを指導し、行動を実行しなければならないことも特筆すべき点である。だから、彼らは組織の指導部からかなり自由を享受しており、したがって、積極的な闘争で自分自身を証明する可能性があるのです。指導部の干渉は望ましいものでも必要なものでもなく、最小限にとどまっています。

リーダーシップを発揮する：

公式には、組織上の最高指導部は必然的に海外本部に置かれる。地下組織の場合、少なくともそれが可能な限りにおいて、組織上の指導部の機能のほとんどを引き受けなければならないからである。これらの機能は次のとおりである：

せんでんきょうきゅう

物質的基盤の構築

コミュニケーションセンターの創設

いっばんちょうせい

団体の公的な表現

1945年以降のナチス運動の歴史は、占領下のドイツ国内のいかなる本部も、少なくともNSDAP/AOのような長期的かつ大規模な事業であるならば、これらの機能を果たすことはできないことを示している。現実には、指導部は海外本部だけでなく、一個人の手でもなく、長年

の厳しい闘争の中で形成されたナチスの最も重要な指導者の輪にあるのである。これらの指導者の大多数は帝国ドイツ人であり、帝国領内のNS地下闘争で活動している。外国にいる指導者は比較的少数派で、外国本部に所属する必要がある。

海外本部はNSDAP/AOのごく一部に過ぎず、ナチス禁止令のために組織的指導の機能を果たさなければならず、したがって一見大きな役割を果たすとはいえ、その指導権は、我々の共通の祖国ドイツにおける他の権威ある指導者との関係で制限されており、その自発的協力と同意は真剣なナチス戦闘組織の前提条件である。

NSDAP/AOは、いかなる絶対的なリーダーシップの主張も否定する。総統であるアドルフ・ヒトラーだけが、無条件に指導権を主張する権利を持っていた。1945年以降、自分にも同じことを要求する者は、傲慢な戯け者である。しかし、これは、われわれ民族社会主義者が、戦闘組織の構築とそれに伴う指導者の必要な特権を放棄すべきことを意味するものではなく、この目標が現実的な方法で追求されなければならないことを意味するものでしかない。

NSDAP/AOは、NS過激派の目には自分たちが映っていることを証明しなければならず、忠誠は要求するよりも獲得しなければならず、メンバーや協力者は、「加入」の前にも、また「加入」とは無関係に、建設的協力、すなわち具体的奉仕（供給）と見返り（約束）を通じて獲得されなければならないという見解をとっている。自発的に提供される忠誠の基盤は、信頼関係、責任感、帰属意識（組織的なもの）であり、それは徐々にしか発展しない。

NSDAP/AOの会員資格は正式なものではありません（PLOの場合も同様）。Fördererkreisとは異なり、カードも月会費もありません。また、証明書もバッジもない。会員とは、自分をNSDAP/AOのメンバーだと考え、それに従って行動すること、つまり、彼らの利益を擁護し、彼らの指示に従い、彼らの指導力を認めることです。それがNSDAP/AOのメンバーである。"これが我々のやり方だ！"(ゲルハルト・ラウク著「NSDAP/AOの戦略」より)



NS KAMPFRUF
KAMPFSPRITZ UND NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFFBAUORGANISATION

September 1934
April 1947 (20)

Der Kampf geht weiter!

Wahing Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung stärker als je zuvor in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Mitglieder von Massenmord, Verbrechen, Völkermord und Verbrechen haben nicht abgerufen, das Kreuz der goldenen Aue unseres hoch geliebten Führers Adolf Hitler zu entdecken.

Alle Nationalsozialisten sind weniger gefährliche Völkler- und Rassenmordern als Schüler im Kampf um die Erlangung unserer rassenreinen Völkler. Die Bewegung ist zwar stärker geworden, aber die Gefahr des biologischen Völkermord ist keine noch viel größer als in der Vergangenheit.

Die vornehmliche Aufgabe ist es, den Völkermord - gegen alle Widerstände - gegen alle Völkler (V) - zu beenden. Keine Mittel und Eisenbahnen, Überflutung und Rassenmord.

Ob "legal" oder "illegal", ob im Wahlkampf oder im Massenmord, ob im Propagandakrieg bzw. auf dem Schlachtfeld anderer Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hilf Hitler!
Gottard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!



N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (133)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー
第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような話題が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続けていますが、主に Adolf Hitler and the Army of Mankind (www.movingtheancient.com/truth.htm)に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の戦後は、まさに情報の増量期です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




the **NEW ORDER**

Number 176 (132) Founded 1978 April 26, 2022 (133)

The Fight Goes On!

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware conservatives and racial thinkers fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture dilution, and race-mixing.

Whether "legal" or "illegal", whether in election halls or street battles, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hilf Hitler!
Gottard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー!

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO
Fight Back!



nsdapao.org
Contact us to find out how YOU can help!